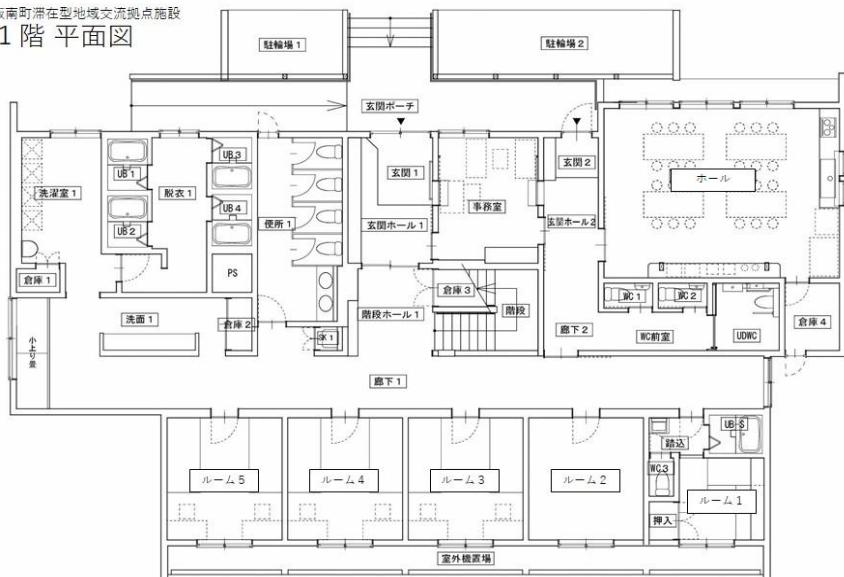


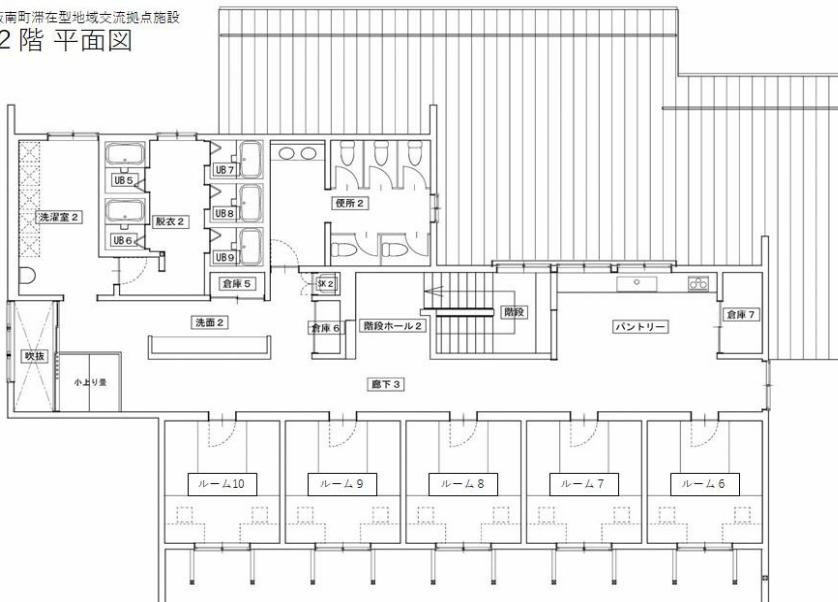
三日市NODE概要

施設名称 : 飯南町滞在型地域交流拠点施設「三日市NODE」
住所 : 飯南町野萱811番地
延べ床面積 : 540.05m²

飯南町滞在型地域交流拠点施設 1階 平面図



飯南町滞在型地域交流拠点施設 2階 平面図



事業費 : 306,268千円（建設・設計監理）
建設 : 正木建設・都間土建特別共同企業体
設計監理 : 安藤建築設計室株式会社

【飯南町滞在型地域交流拠点施設「三日市NODE」とは】

主に遠方から通う飯南高校生が滞在し、生命地域学や生命地域ラボなどで、地域住民との交流を通して、学びを深めていくための施設です。

愛称「三日市NODE」は、施設が建つ地名「三日市」と、結び目を意味する「NODE(ノード)」を掛け合わせたものです。高校生と地域住民の結び目となる存在。「能動的な学びから生まれる高濃度の学びの発火点になってほしい」という想いが込められています。

開所日数 350日程度

閉所期間 ゴールデンウィークなど年4回

使用料 滞在：8,000円/1月

ホール：220円/1時間

定員 16名